

令和7年度 鹿児島市交通局事故等調査委員会

資料②

○事故等調査委員会の設置（平成28年7月4日施行）
・軌道事故等調査委員会（委員長：交通事業管理者、委員：交通局次長・総務課長・電車事業課長・軌道事業安全統括管理者、経営課長、運転管理者、車両管理者、施設管理者）

○令和7年度 開催状況等

番号	名 称	開 催 日 時 等	事故等の概要	原 因	再発防止策等
3	令和7年9月市役所前停留場～水族館口停留場間における車両衝突事故について	開催日：令和7年10月17日（金） 時 間：10時00分～10時40分 場 所：上荒田局舎3階第3会議室 出席者：管理者、次長、総務課長、電車事業課長、安全統括管理者、経営課長、運転管理者、車両管理者、施設管理者	○車両衝突 ・発生日：令和7年9月19日（金） ・時 間：18時14分頃 ・場 所：第一期線 市役所前停留場～水族館口停留場間 栈橋通り交差点付近 ・事故状況：当該車両は市役所前停留場で降車扱いを終え、水族館口停留場へ向け発車。運転士は制御器をオフにし、時速約10kmで惰力運転中、前方注視がおろそかとなり前方で信号停車していた車両に気付くのが遅れ、直ちに制動を執ったが間に合わず、時速約6kmで当該車両に衝突したものの。 ・運行への影響：運休 43本 ・乗客、運転士に負傷者なし ・その他：代替バス運行 計15便 128名	当該運転士が前方注視を怠り、前方に停車している電車に気付くのが遅れたことから、先行車両に追突したものの。	○実施済 ・全運転士に対し、点呼時に本事象を周知し、前方注視・基本動作の徹底並びに市民の安全安心を守る意識の徹底を指示（事故発生直後から） ・全運転士に対して、点呼時に、乗務員必携品について、前方パネル上など落下する可能性のある場所へは置かないよう注意喚起（9月21日から） ・管理者訓示を発出し、掲示するとともに点呼時に配布し注意喚起（9月19日発出、掲示及び配布開始） ・先行車両が交通信号等により停車している場合、直前の停留場で待機することを注意喚起 ○実施予定 ・衝突防止のための運転支援システムの導入 ・乗務員必携品の削減について検討